

平成24年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	東日本大震災後の日本経済の産業構造・景気循環分析に必要な経費		担当部庁	政策統括官(経済財政分析担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	参事官(企画担当) 参事官(地域担当)		参事官 増島 稔 参事官 田邊 靖夫		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第1号		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災が日本経済に与える影響を分析し、将来においても追跡していくことは、東日本大震災からの復旧・復興や新成長戦略の実現にとって必須事項である。 このため地域ごとの構造変化が地域経済に与える影響などの分析や都道府県別経済財政モデルの開発を行い、東日本大震災の復興過程における各種政策の経済効果や政策課題を分析することにより、適切な経済財政運営及び新成長戦略の実現に寄与する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの構造変化の基礎調査 地域ごとの構造変化がどのように生じており、それが地域経済にどのような影響を与えているのかを迅速・的確に把握するために、現地ヒアリング調査を行い、ヒアリング調査の結果について、当該構造変化が生じている地域の有識者の協力を得ながら地域の構造変化が地域経済に与える影響を分析するための研究会を開催する。 ・都道府県別経済財政モデルの開発 東日本大震災の復興過程における各種政策の経済効果や政策課題の分析を行うため、その前提である都道府県別経済財政モデルの開発を行う。また、開発された都道府県別経済財政モデルを用いて、復興過程における地域活性化の課題の分析を実施する等、その成果を国民に分かりやすい形にとりまとめる。 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	9	8	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	-	-	-			
	執行額	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	本事業は景気判断や経済財政運営等に寄与することを目的とした事業である。なお、適切な景気判断や経済動向の分析を実施するものであり、定量的な成果目標を定めることは困難である。	成果実績	達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	調査及び都道府県別経済財政モデルの開発などによる結果を各種報告書等により公表。	活動実績 (当初見込み)			()	()	()	
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.0	0.0					
	職員旅費	0.5	0.5					
	委員等旅費	0.6	0.1					
	景気動向調査費	7.9	7.8					
	計	9.0	8.4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・東日本大震災の復興過程における各種政策の経済効果や政策課題を分析することは、適切な経済財政運営等に必須。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>・委託業者の選定にあたっては、一般競争入札の積極的な利用に努め、委託先と適切に連絡・調整を行うことにより、予算の効率的な執行に取り組む予定。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	<p>事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に努める。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	2403